

平成 30 年 5 月 21 日

『第 23 回全国学生技術コンテスト 競技規定』

日時-2018 年 10 月 29 日 (月) 会場-『きゅりあん』

【本年度の概要】

1. 第 23 回全国学生技術コンテスト競技

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| (1) ワインディング 1 年生の部 | (各校代表 3 名まで) |
| (2) ワインディング 2 年生の部 | (各校代表 3 名まで) |
| (3) ワインディングデザイン巻の部 | (各校代表 3 名まで) |
| (4) デザインカットの部      | (各校代表 3 名まで) |
| (5) ベーシックカットの部     | (各校代表 3 名まで) |
| (6) アップスタイルの部      | (各校代表 3 名まで) |
| (7) ヘアデッサンの部       | (各校代表 3 名まで) |
| (8) ネイルアートデザインの部   | (各校代表 3 名まで) |

\*ネイルアートデザインのエントリー料にコンテスト指定教材費が含まれております。

2. 参加にあたり

(1) 本年度は大会として

デザインカット アップスタイル ヘアデッサン ネイルアートデザインの統一したテーマを『アシンメトリー』とし、テーマのもとに作品を作ります。

(2) 各校のユニフォームを必ず着用のこと。(表彰式においても)

(3) ヘアデッサンの部において水等の水溶液の使用は禁止します。

3. ネイルチップのみ参加の『ネイルアートミュージアム』を開催します。

学生ネイル作品(チップ)を募集し、当日会場(きゅりあん)

において展示します。大会の統一したテーマと同様に『アシンメトリー』をテーマにします

☆詳細は、競技規定内の『ネイルアートミュージアム』をご確認ください。

平成 30 年 5 月 21 日

【各部門の競技規定】

『ワインディング 1 年生の部』

(各校代表 3 名まで)

1. 競技時間 25 分間とする。
2. 競技規定
  - (1)ブロッキング 事前に済ませておくこと(ノーブロックでもよい)
  - (2)スタイル 左右対称でオールパーパスとする。  
\*理容の学生は、C ラインでもよい。
  - (3)使用ロッド 13.5mm 以下のロッドを 4 種類以上使用し、60 本以上巻くこと。

『ワインディング 2 年生の部』

(各校代表 3 名まで)

1. 競技時間 20 分間とする。
2. 競技規定
  - (1)ブロッキング 競技の中に行うこと(ノーブロックでもよい)
  - (2)スタイル 左右対称でオールパーパスとする。  
\*理容の学生は、C ラインでもよい。
  - (3)使用ロッド 13.5mm 以下のロッドを 4 種類以上使用し、60 本以上巻くこと。

『ワインディングデザイン巻の部』

(各校代表 3 名まで)

1. 競技時間 20 分間とする。
2. 競技規定
  - (1)ブロッキング 競技の中に行うこと(ノーブロックでもよい)
  - (2)スタイル 国家試験課題のワインディングとする。
  - (3)使用ロッド 13 mm以下のロッドを 4 種類以上使用し、50 本以上 55 本以内巻く。

※ウィッグは自由とする。但し目印などを付けている場合は失格とする。

平成 30 年 5 月 21 日

『デザインカットの部』

(各校代表 3 名まで)

1. 競技時間                    30 分間とする
2. 競技規定
  - (1)テーマ 『アシンメトリー』
  - (2) 使用ウィッグのメーカー、種類は自由とします。
    - \*練習用のウィッグ購入については別送用紙を参照ください。
  - (3)出場選手は下記の範囲内で事前処理したウィッグを当日持参する。
    - \*毛髪はストレートな状態であること。
    - \*カット、パーマ等の事前処理は禁止とする。
    - \*ヘアカラーの事前処理は可とする。
    - \*事前のメイクは自由ですが、特殊メイク及びウィッグに傷を付れたり、粘土等で細工をしないこと。あくまでも素材を活かしたベーシックメイクのみとする。(採点においてメイクの加点はない)
  - (4)事前審査について
    - 競技当日、長さおよび、極端なクセづげがないかどうかを、チェックします。
  - (5)ベーシックカットの部の新設により従来のヘアカットの部をデザインカットの部に名称変更しました
3. 作業前準備    床にビニールシートを敷くこと(国家試験実技用でもよい)
4. 注意事項
  - (1) シザーズ、レザー、クリッパーの使用は自由です。
  - (2) スタイル剤の使用は自由ですが、ラメ、カラースプレーなどの色物の使用はできません。
  - (3) ドライヤーの使用はできません。
  - (4) アイロンはコードレスの電池式又は充電式は使用可です。
    - \*ガス式とコンセントを必要とするものは使用できません。
    - \*会場での充電行為は禁止です。
  - (5) アクセサリー、ヘアピン類の使用はできません。
  - (6) 使用したカットウィッグは、捨てずに持ち帰ってください。
  - (7) クランプ、カットウィッグの持ち帰り用バッグを持参してください。
  - (8) 雑巾を用意してきてください。

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

平成 30 年 5 月 21 日

『ベーシックカットの部』

(各校代表 3 名まで)

1. 競技時間                    20 分間とする
2. 競技規定
  - (1) 競技内容は美容師国家試験第 1 課題(レイヤーカット)とする。
  - (2) 使用ウィッグのメーカーは自由とします。  
但し、美容師実技試験カット用標準仕様適合シールが貼られているもの。  
\*練習用のウィッグ購入については別送用紙をご参照ください。
  - (3) 事前審査について  
競技当日、ウィッグに作業の目安となるもしくはそのおそれがある加工又はマーキングがされていないか、また毛量や毛髪の長さの調整及び水濡らしを含む、一切の事前処理を行っていないかどうかをチェックします。
3. 作業前準備 床にビニールシートを敷くこと(国家試験実技用でもよい)
4. 注意事項
  - (1) カットはシザーズを使用し、セニングシザーズ・クリッパーなどは不可。
  - (2) コームに計測用の目盛り又は、長さを示す数字を表示されたものは使用可。
  - (3) クランプ、カットウィッグの持ち帰り用バッグを持参してください。
  - (4) 雑巾を用意してきてください。

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

平成 30 年 5 月 21 日

『アップスタイルの部』

(各校代表 3 名まで)

1. 競技時間                    30 分間とする(ブロッキングしてから競技開始)
2. 競技規定
  - (1) テーマ 『アシンメトリー』
  - (2) スタイルは「アップスタイル」であれば自由です。
  - (3) ウィッグのメーカーは自由としますが、以下の規定を守ってください。  
    \*ウィッグの毛髪の長さは、全体的に最低でも 18cm 以上とする。  
    (セットコーム 1 本分の長さ)
  - (4) 使用ウィッグのメーカー、種類は自由とします。
  - (5) 事前のメイクは自由ですが、特殊メイク及びウィッグに傷をつけたり、粘土等で細工をしないこと。
  - (6) あくまでも素材を活かしたベーシックメイクのみとする。  
    (採点においてメイクの加点はない)
  - (7) 事前のヘアカラー、パーマは自由ですが、競技中は一時染料  
    (カラースプレーなど)、ホットカラーなどの使用は不可とする。
  - (8) ドライヤーの使用はできません。
  - (9) アイロンはコードレスの電池式又は充電式は使用可です。  
    ※ガス式とコンセントを必要とするものは使用できません。  
    ※会場での充電行為は禁止です。
  - (10) 事前のブロッキングは自由ですが、逆毛、ゴム、アメリカピンを使用  
    しての土台作りや事前の編み込みは不可とする。
  - (11) ローラー、ロッド又はカールを巻いた状態から競技を開始しても良い。
  - (12) すき毛の使用は自由ですが、つけ毛、髪飾り、飾りピン、  
    エクステンション、ラメ等の使用は禁止する。
  - (13) スタイリング剤の使用は自由(ラメ等は禁止) 事前の使用も可。
  - (14) 競技前に審査員による事前審査がありますので、指示に従ってください。

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

平成 30 年 5 月 21 日

(各校代表 3 名まで)

『ヘアデッサンの部』

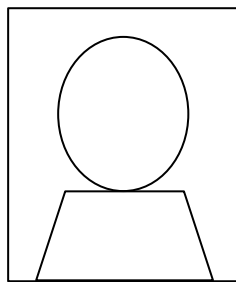
1. 競技時間 60 分間とする
2. 競技規定

(1) テーマ 『アシンメトリー』

\* 写真や見本となる材料を手元に置き、模写することは不可

\* 限られた時間の中でモノクロデッサン画を描き上げる。

\* ヘア及び頭部の割合は下記図(デッサンバストショット)くらいに



(2). 用紙サイズ B3 サイズのボードタイプ (紙質は自由)

\* 白色ボードを使用すること。

(3) 画材 鉛筆・木炭・コンテ・パステルなどの黒色を使用。

\* 黒以外の色 (白、グレーなど) は使用不可とする。

\* 水彩・アクリル・油彩・オイルパステル・ポスターカラー・  
サインペン・マジック・は不可。

(会場の都合により、定着用スプレー及び水等の水溶液  
の使用不可)

\* 定規の使用は認めない。また用具に目盛などの加工をしては  
ならない。

(4) 構図

・ 正面、斜め、横向きは自由ですが、バストアップの状態  
で描くこと。

・ ボードの向きは、縦向きに使用すること。

(5) 持ち物

・ B3 サイズボード

・ デッサンに必要な画材一式

・ テーブルをカバーするためのビニールシート(美容師実技試験  
用に使用しているのと同様のもの)

・ テーブル清掃用の雑巾

平成 30 年 5 月 21 日

3. 注意事項

- (1) ヘアスタイルを重視しますので、過度なアクセサリや帽子などで毛髪が隠れている場合や、画面から極端にはみ出したヘアスタイルは、減点対象とします。
- (2) バストアップの描画になりますので、首の周りのアクセサリや衣服の描き込みは自由ですが、ヘアスタイルを重視して審査します。

☆ウェットティッシュ等による手の汚れのふき取りは許可いたしますが  
ウェットティッシュ等の水分を利用したぼかしの作成は禁止します。

☆競技中、iPod などオーディオ再生機器を使用してはならない。

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

平成 30 年 5 月 21 日

『ネイルアートデザインの部』

(各校代表3名まで)

1. 競技概要

- (1) 学連が指定したネイルチップ5枚に、ネイルアートデザインを完成させる。  
(モデル不要。チップスタンドで作品を仕上げる。)
- (2) 用いるネイル技法は自由。各種技法の組み合わせもすべて自由。  
ただし、電源は使用できません。
  - \*人の爪に装着可能な作品に仕上げること。
  - \*作品の制作は、指定のチップスタンドにチップを装着して行うこと。

2. 競技規定

- (1) 競技時間 40分間とする。
- (2) テーマ 『アシンメトリー』
  - \*ただし、著作権を侵害するキャラクター、ブランド等を用いた作品は**禁止**。
- (3) 技法の選択、組み合わせもすべて自由。
  - \*フラットアート (アクリル絵の具・ネイルカラーを用いたハンドペイント、エアブラシ)
  - \*3Dアート (アクリルまたはジェルネイルでパーツ作成も可能) ⇒  
完成時の幅・高さは12mm程度とする。
  - \*エンボス
  - \*その他のネイル技法
  - \*ただし、電源の使用は出来ないため、電池式のものであれば可能。  
(例：ジェルネイルライトは電池式タイプを使用する。  
エアブラシはエア缶を使用すること)
  - \*ご自身が選択した技法に必要な材料と用具をすべて持参してください。
- (4) ネイルチップの指定
  - \*学連が指定したネイルチップを用いること。
- (5) チップスタンドの指定と審査時にチップを並べる順番  
学連が指定したチップスタンドを用いて制作すること。  
(エントリー完了後にお届けします)  
1本ずつ独立しても使用可能であり、連結も可能なチップスタンドです。  
競技中は独立して使用し、審査時には連結して、指定サイズの順番に並べて



審査を受けること。

平成 30 年 5 月 21 日

- (6) チップのスタイリング  
事前にチップのスタイリングを済ませておくこと。  
フリーエッジの形は自由。変形スタイルでも可能。ただし、チップの長さを足すことは禁止。 \*競技中にスタイリングの微調整は可能。
- (7) 各チップにネイルカラー1色を事前に塗布してもよい。  
なお5枚のチップそれぞれに異なる色のネイルカラー、異なる塗り方で塗布して良い。  
\*ネイルカラーのタイプは自由。(パール系、ラメ系、マット系、クリーム系など選択自由)  
\*塗り方も自由。(例：グラデーション塗り、ボーダー柄、ストライプ柄、チップの半分しか塗らない、まったく塗らない等)
- (8) ネイルカラーの多色使いは、競技時間内に行うこと。
- (9) 競技時間内にすべて仕上げること。  
(事前作成の3Dパーツや完成済みの物は持ち込み及び使用禁止)  
\*競技終了後スタンドを連結する時間があります
- (10) 仕上げには、トップコート(マットタイプも使用可能)を塗布しても良い。  
\*3D、エンボスのトップコート塗布は任意。
- (11) 使用可能なネイルマテリアル
- ・ラインストーン(使用個数に制限なし)
  - ・ブリオン
  - ・ラメ(グリッター)
  - ・ホログラム
  - ・ラインテープ 上記以外は、使用を禁止する。
- (12) テーブルセッティング
- ・使用する材料、器具はトレイの中にセッティングし、衛生面に留意すること。(ゴミ袋も準備する)
  - ・手元照明(充電式または電池式で電源不要)使用可能。ご自身でお持ちください。
  - ・アート用の水入れ、水も各自で準備し、使用後は適切に処分すること。
  - ・テーブル及び床をカバーするための、ビニールシートを2枚持参し、床とテーブルに敷くこと。  
(※美容師実技試験用と同様のビニールシートを使用すること)

平成 30 年 5 月 21 日

平成 30 年 5 月 21 日

(13) 審査終了後、作品を指定のアクリルクリアケースに、選手自身が入れ替えること。

- ・指定のアクリルクリアケースは学連より配布します。
- ・アクリルクリアケースの中に敷く色紙を、各自で持参すること。  
※用紙サイズ …… (縦 80mm × 横 110mm)
- ※固定に必要な、両面テープなどは各自ご用意ください。
- ・紙の素材と色の選択は自由。ただし、デコレーションや多色使いは不可。

### 3. 事前審査 (競技開始前の5分間)

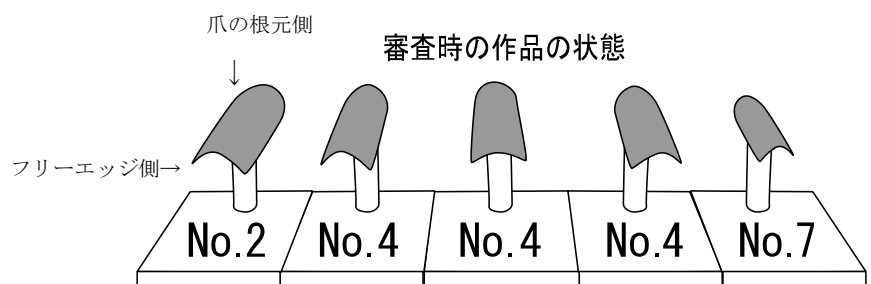
※競技規定通りであるか、違反行為がないかを確認します。

- ・チップの指定サイズの確認
- ・事前のスタイリング
- ・指定のチップスタンドへの装着の状態
- ・各1色のネイルカラー塗布の状態
- ・使用を禁止している材料の持ち込みの有無
- ・衛生的なテーブルセッティング (指定のビニールシートを敷いた状態の確認を含む)

### 4. 審査 (競技中の制作過程および仕上がり後の完成度)

※競技中においては、制作過程の進行状況に違反行為がないかをチェックします。

※審査はネイルスタンド (指 5 本分) を連結した状態で行います。



### 5. 注意事項

- (1) 事前塗布のネイルカラーの違反  
(1本につき2色以上のネイルカラーを塗布している)
- (2) 完成した3Dが規定の大きさを超えた場合
- (3) 使用を禁止する材料等を使用した場合
- (4) 著作権を侵害するキャラクター、ブランド等を用いた作品

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

平成 30 年 5 月 21 日

6. 【選手に配布されるネイル用具一覧（1名分）】

エントリー後、以下の「コンテスト指定教材」をお送りいたします。  
追加を希望の場合別紙を参照願います。

<各選手に事前送付するもの>

- ・チップスタンド(固定用シール付き) 5本
- ・クリアチップ# 2 50枚
- ・クリアチップ# 4 50枚
- ・クリアチップ# 7 50枚

<当日会場でお渡しするもの>

- ・チップケース 1個 (内寸・・・縦80 mm×横110 mm×高16mm)

平成 30 年 5 月 21 日

### 『ネイルアートミュージアム』

学連加盟校に在籍する理美容学校生は、どなたでも参加できるオープンコンテストです。

規定のテーマに基づき、ネイルチップ5枚（片手分）にオリジナル作品を作成し、

規定のアクリルクリアケースに入れて提出していただきます。

ネイルチップをキャンバスに、理美容学校生ならではの色彩感やデッサン力、デザイン性をプラスしてアーティスト的な作品に仕上げてください。

本年度の学生技術コンテスト会場『きゅりあん』で展示させていただきます。

#### 1 【エントリーと参加費について】

(1)学連加盟校の学生はどなたでも参加できます。

(一人一作品ですが各校何名でも参加可能)

(2)学校参加費はございません

(3)参加費(学生一作品につき) **¥2,000** (チップケース代含む)

※エントリー完了後に、アクリルクリアケースをお届けします。

#### 2 【テーマ】 『アシンメトリー』

#### 3 【注意事項】

(1)テーマに基づき、個別のタイトルを決め、自由な感性で作品を制作してください。

(5枚のチップの並べ方も自由)ただし、著作権を侵害するキャラクター等を用いた作品は失格となります。

(2)エントリー後にお届けするアクリルクリアケース(内径サイズ 縦110mm × 横80mm×高さ16mm)にネイル作品を納めてお送り下さい。

(3)ケースの底面に学校名と学年、氏名をご記入ください。

☆作品の上下が判断するのが難しい場合、完成写真を添付してください。

(4)ネイルチップの大きさも形状も自由。但しアクリルクリアケース内に納まること。

(5)用いる技法はすべて自由。組み合わせも自由。

3Dを用いる場合は、アクリルクリアケース内に納まること。

(6)既成品の装飾が多過ぎる場合は減点となります。

(7)アクリルクリアケースの中に敷く背景はすべて自由。また、紙や布のなどの素材や、色の選択も自由。

\*ただし、背景部分の装飾は審査対象外となります。

(8)作品の提出期限を過ぎた場合は失格となります。後日発表いたします  
(期限は10月上旬予定)

(9)発送時の梱包には十分ご注意ください。(破損・紛失の責任は負いかねます。  
ご了承ください。標準的発送方法は記載いたします)

(10)各学校でまとめて学連事務所に発送願います。

(11) 応募作品の返却方法については参加校へは当日返却いたします。